

# 出展マニュアル — 発電機 / 圧縮機 / 溶接機

下記部位の写真とコンディションレポートを送信してください。  
「外観」の写真は画面いっぱいに行きわたるだけ大きく撮ってください。

順番	部位	特記事項
(1)	外観	斜め左前方(約20~30度)
(2)	外観	斜め左後方(約20~30度)
(3)	外観	斜め右前方(約20~30度)
(4)	外観	斜め右後方(約20~30度)
(5)	操作パネル	
(6)	プレートまたは刻印	
(7)	エンジン周辺	
(8)	ホース等をつなぐ部位	
(9)	問題箇所	分かりやすく数枚撮影

## コンディションレポートの記入方法

(1)	Model	モデル名
(2)	Serial No.	製造番号
(3)	Year	製造年(不明の場合は未記入)
(4)	Hour	アワーメーターの数値
(5)	Generator	出力(KVA)を記入。 ・電圧(V)、電流(A)、周波数(Hz)を確認
(6)	Compressor	馬力(HP)を記入。 ・吐出圧力(MPa)を確認。 ・エアコックを全開にして吐出空気量(m <sup>3</sup> /min) およびエンジンスロットルの確認
(7)	Comment	異常(故障)内容を記入
(8)	Important Notice	異常(故障)内容を記入

### Engine:

(1)	Engine Model	モデル名、製造番号を記入
(2)	Exhaust Color	排ガスの色を確認し、異常があれば色を記入
(3)	Blow-By	ブローバイがあるか否かを確認し、結果を記入
(4)	Radiator	水漏れ・オイル混入を確認し、結果を記入 (オイル混入がある場合は吹き返しがあるかを確認し、結果を記入)
(5)	Engine Oil	水などが混入しているかを確認し、結果を記入
(6)	Turbo	正常に動作しているかを確認し、結果を記入
(7)	Fuel Type	燃料の種類を記入
(8)	Comment	特記事項を記入

**エンジン動作については、「スタート⇒スロットル調整⇒エンジンストップ」の一連の動作を必ず確認してください。**

(ご希望の方はサンプル画像を送信しますのでご連絡ください。)

# 発電機 / 圧縮機 / 溶接機

メーカー		作業時間	動・不動	H	点検場所	
モデル		製造年			点検日付	
製造番号					点検者	印

## エンジン

メーカー		製造番号			
モデル		排ガス対策			
オイルのコンディション	使用可 要補充 不良	不良原因	排気色	黒・青・白・正常	
			エンジン音	正常・異音 ( )	
			ブローバイ	正常・有り ( )	
ラジエターの コンディション	使用可 要補充 不良	クーラント濃度 不良原因	°C	バッテリーの性能	新品・正常・要充電・要交換
			コメント		
オイルクーラーの異常	無し・有り ( )				
エンジン周辺の油漏れ	無し・有り ( )				
	タペットカバー	タイミングカバー			
	ヘッドガスケット	フロントオイルシール			
	オイルパンガスケット	噴射ポンプ			
	燃料系	ターボタービン			

## 発電機

		コメント
スロットル	正常・異常	
出力電力	正常・異常	
周波数(Hz)	正常・異常	
エンジンストップ	正常・異常	

## 圧縮機

		コメント
エンジン始動	正常・異常	
エンジン操作スイッチ	正常・異常	
空気圧	正常・異常	
操作スイッチと空気圧計のリンク	正常・異常	

## 溶接機

		コメント
スロットル	正常・異常	
周波数(Hz)	正常・異常	
エンジンストップ	正常・異常	